

決算概要

2022年度第1四半期
(2022年4月～2022年6月)

株式会社新生銀行



目次	頁
1. 業績ハイライト	
業績ハイライト	1
2. 連結関連情報	
損益の状況(連結)	3
資金運用／調達(リース・割賦売掛金を含む)の状況(連結)	4
非資金利益の内訳(連結)	5
経費の内訳(連結)	6
与信関連費用(連結)	6
その他利益(連結)	6
セグメント別損益状況(連結)	7
報告セグメントの概要	8
法人業務(連結)	9
個人業務(連結)	11
海外事業／トレジャリー／その他(連結)	13
業種別貸出状況(連結)	14
満期保有目的の債券(連結)	14
その他有価証券(連結)	15
その他有価証券評価差額金内訳(連結)	15
預金期末残高(連結)	16
財務比率(連結)	16
自己資本関連情報(連結)	17
1株当たり数値(連結)	17
連結貸借対照表	18
連結損益計算書	19
自己資本の構成に関する開示事項(連結自己資本比率)	20
損益状況(参考情報・連結)	21

目次	頁
3. 単体関連情報	
損益の状況(単体)	22
資金運用／調達状況(単体)	23
利鞘(全店・国内業務)(単体)	24
有価証券関係損益(単体)	24
与信関連費用(単体)	25
業種別貸出内訳(単体)	25
金融再生法に基づく開示債権(単体)	26
金融再生法に基づく開示債権の保全率(単体)	26
満期保有目的の債券(単体)	26
その他有価証券(単体)	27
その他有価証券評価差額金内訳(単体)	27
自己資本関連情報(単体)	28
単体貸借対照表	29
単体損益計算書	30
自己資本の構成に関する開示事項(単体自己資本比率)	31
損益状況(参考情報・単体)	32
資金運用／調達状況(参考情報・単体)	33
4. 業績予想	
業績予想(連結・単体)	34

<p>・本資料の財務データ、記述における単位は、特別な記載がある場合を除き、1億円未満切捨て、パーセンテージは小数点第2位以下、四捨五入で記載しております。</p> <p>・四半期情報は、四半期データブックに掲載しております。</p>

業績ハイライト⁽¹⁾

(単位:10億円)

損益(連結)[3頁]	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
資金利益	32.4	30.7	1.7	125.6
非資金利益	10.2	25.3	-15.1	91.8
業務粗利益	42.6	56.0	-13.3	217.5
経費	-38.3	-38.1	-0.1	-155.4
与信関連費用	-6.7	-3.1	-3.5	-31.1
税金等調整前純利益	-3.5	14.6	-18.2	28.4
親会社株主に帰属する純利益	-5.9	11.6	-17.5	20.3

(単位:10億円)

バランスシート(連結)[18頁]	2022年 6月末	2022年 3月末	比較 (金額)
現金預け金	1,949.4	1,625.1	324.2
有価証券	714.2	674.6	39.6
貸出金	5,417.3	5,241.8	175.4
資産の部合計	10,944.3	10,311.4	632.8
預金・譲渡性預金	7,210.5	6,398.0	812.5
負債の部合計	10,007.2	9,387.1	620.1
純資産の部合計	937.0	924.3	12.7

主要指標(連結)[4, 16頁]	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 (12カ月)
純資金利鞘(ネットインタレストマージン)	2.49%	2.32%	2.35%
経費率	89.8%	68.0%	71.5%

	2022年 6月末	2022年 3月末
コア自己資本比率(バーゼルⅢ国内基準)	11.33%	11.72%
金融再生法に基づく開示不良債権比率(単体)	0.49%	0.66%

(単位:10億円)

損益(単体)[22頁]	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
資金利益	31.4	22.6	8.7	121.7
非資金利益	3.1	0.9	2.2	-7.5
業務粗利益	34.5	23.5	10.9	114.2
経費	-16.5	-17.2	0.7	-72.0
与信関連費用	-0.2	0.7	-0.9	-8.8
純利益	-0.1	5.8	-6.0	30.3

(1) 上記の区分表記は経営管理上のものであり、基本的に単体(経営健全化計画ベース)と同様の基準で作成しておりますが、開示の適切性の観点から必要な組み替えを行っております。

当第1四半期の親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比175億円減少し、59億円の損失となりました。業務粗利益は、法人業務におけるデリバティブ関連収益の増加や海外事業における配当金の計上の一方で、減損処理に伴う有価証券評価損を計上したことで前年同期比大幅な減収となりました。経費は、前年同期比ほぼ横ばいとなりました。与信関連費用は、主に個人業務の無担保カードローン業務において、前年同期は残高が純減となった一方で今期は純増となったこと、加えて前年同期には給付金による償却減少もあったことから、前年同期比増加しました。これらの結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比で減益となりました。

損益

- ・ 業務粗利益は、前年同期比133億円減少し、当第1四半期は426億円となりました。
 - このうち資金利益は324億円で、前年同期の307億円から17億円増加しました。海外事業における配当金の計上、海外金利の上昇による貸出金等の金利収益の増加などによるものです。
 - 非資金利益は102億円で、前年同期の253億円から151億円減少となりました。法人業務におけるデリバティブ関連収益の増加の一方で、当行が保有している市場価格のある「その他有価証券」に区分される有価証券のうち、時価が著しく下落しているものについて、減損処理による有価証券評価損を計上したことによるものです。
- ・ 経費は、前年同期比ほぼ横ばいの383億円となりました。経費率は89.8%となりました。
- ・ 与信関連費用は、前年同期比35億円増加し、当第1四半期は67億円(費用)となりました。法人業務及び海外事業では前年同期に計上した償却債権取立益や貸倒引当金戻入益の反動があり、また個人業務では無担保カードローン業務において、前年同期は残高が純減となった一方で今期は純増となったこと、加えて前年同期には給付金による償却減少もあったことから、前年同期比増加しました。
- ・ 単体四半期純利益は、上述の減損処理に伴う有価証券評価損の計上などにより、前年同期比60億円減少し、1億円の損失となりました。なお、当第1四半期の子会社からの受取配当金は、100億円(昭和リースから100億円)でした。

バランスシート

- ・ 総資産は、2022年3月末比6,328億円増加の10兆9,443億円。
- ・ 貸出金は、2022年3月末比1,754億円増加の5兆4,173億円。
- ・ 預金・譲渡性預金は、2022年3月末比8,125億円増加の7兆2,105億円。

主要指標

- ・ 純資金利鞘(ネットインタレストマージン)は前年同期の2.32%から2.49%へ上昇。有価証券配当金の計上等により有価証券運用利回りが上昇したことなどによるものです。
- ・ バーゼル3国内基準(経過措置適用ベース)での連結コア自己資本比率は、2022年3月末の11.72%から2022年6月末は11.33%に低下。利益剰余金の減少に伴うコア資本の減少に加え、貸出金等の増加により、信用リスクアセットが増加したことによるものです。
- ・ バーゼル3国際基準(完全施行ベース)での普通株式等Tier1比率は、2022年3月末の11.6%から11.3%となりましたが、引き続き自己資本比率は十分な水準を確保しております。
- ・ 金融再生法に基づく開示不良債権残高(単体ベース)は、2022年3月末比76億円減少し284億円。総与信残高に占める割合は、2022年3月末の0.66%から0.49%となり、引き続き低水準を維持。

損益の状況(連結)⁽¹⁾

(単位:10億円)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
資金利益	32.4	30.7	1.7	125.6
非資金利益	10.2	25.3	-15.1	91.8
役務取引等利益	8.3	7.6	0.7	34.0
特定取引利益	3.9	3.5	0.3	6.6
その他業務利益	-2.0	14.1	-16.1	51.2
リース収益・割賦収益	12.9	12.0	0.8	49.9
業務粗利益	42.6	56.0	-13.3	217.5
経費	-38.3	-38.1	-0.1	-155.4
実質業務純益	4.3	17.9	-13.5	62.1
与信関連費用	-6.7	-3.1	-3.5	-31.1
与信関連費用加算後実質業務純益	-2.3	14.8	-17.1	31.0
のれん・無形資産償却額(グロス) ⁽²⁾	-0.8	-0.8	-0.0	-3.2
その他利益	-0.3	0.5	-0.9	0.7
税金等調整前純利益	-3.5	14.6	-18.2	28.4
法人税等	-2.3	-2.8	0.4	-8.1
非支配株主に帰属する純利益	-0.0	-0.2	0.2	0.0
親会社株主に帰属する純利益	-5.9	11.6	-17.5	20.3

(1) 上記の区分表記は経営管理上のものであり、基本的に単体(経営健全化計画ベース)と同様の基準で作成しておりますが、開示の適切性の観点から必要な組み替えを行っております。

(2) 連結損益計算書においては、のれん償却額及び無形資産償却額は経費の中に含まれております。

上表にある非資金利益は、役務取引等利益、特定取引利益、その他業務利益から構成されています。

役務取引等利益は、主に、不動産ファイナンスやプロジェクトファイナンスなどの貸出業務にかかる手数料収益、リテールバンキング業務での投資信託や保険商品の販売などにかかる手数料収益、コンシューマーファイナンス業務での保証業務関連収益、ペイメント業務にかかる手数料収益、などにより構成されます。

特定取引利益は、お客さまとの取引に伴うデリバティブ収益のほか、当行の自己勘定で実行された取引からの収益で構成されます。

その他業務利益は、リース収益・割賦収益、クレジットトレーディングを中心とするプリンシパルトランザクションズ業務などの金銭の信託運用損益、トレジャリー業務による有価証券売却損益などにより構成されます。

資金運用／調達（リース債権およびリース投資資産・割賦売掛金を含む）の状況（連結）

（単位：10億円、％）

	2022年度 第1四半期 (3カ月)			2021年度 第1四半期 (3カ月)			2021年度 (12カ月)		
	平均残高	利息	利回り ⁽¹⁾	平均残高	利息	利回り ⁽¹⁾	平均残高	利息	利回り ⁽¹⁾
資金運用勘定：									
貸出金	5,355.4	33.5	2.52	5,234.9	32.0	2.46	5,298.8	127.4	2.41
リース債権およびリース投資資産・割賦売掛金 ⁽⁴⁾	1,197.1	12.9	4.34	1,081.4	12.0	4.48	1,126.7	49.9	4.43
有価証券	695.3	3.0	1.74	967.7	1.4	0.59	947.0	9.2	0.98
その他資金運用勘定 ⁽²⁾⁽³⁾	155.3	0.6	***	219.0	0.5	***	194.0	2.4	***
資金運用勘定合計(A) ⁽⁴⁾	7,403.2	50.1	2.72	7,503.2	46.1	2.47	7,566.7	189.2	2.50
資金調達勘定：									
預金・譲渡性預金	6,536.0	1.0	0.07	6,512.9	0.9	0.06	6,511.3	3.5	0.06
借入金	878.7	0.4	0.22	1,030.6	0.5	0.23	1,001.7	2.0	0.21
社債	394.6	1.1	1.19	374.7	0.8	0.92	387.7	3.6	0.95
その他資金調達勘定 ⁽²⁾	625.8	1.9	***	849.0	0.9	***	847.5	4.2	***
資金調達勘定合計(B) ⁽⁴⁾	8,435.2	4.7	0.22	8,767.3	3.3	0.15	8,748.3	13.5	0.16
純資金利鞘(ネットインタレストマージン)(A)－(B)	－	45.4	2.49	－	42.8	2.32	－	175.6	2.35
非金利負債									
ネット非金利負債(－非金利資産)	-1,959.5	－	－	-2,190.6	－	－	-2,103.8	－	－
純資産の部合計－非支配株主持分 ⁽⁵⁾	927.5	－	－	926.5	－	－	922.3	－	－
非金利負債合計(C)	-1,031.9	－	－	-1,264.1	－	－	-1,181.5	－	－
資金調達勘定・非金利負債合計(D)＝(B)＋(C)	7,403.2	4.7	0.26	7,503.2	3.3	0.18	7,566.7	13.5	0.18
資金利益(リース・割賦売掛金を含む)(A)－(D)	－	45.4	2.46	－	42.8	2.29	－	175.6	2.32
経常収益ベース資金運用勘定／収益への組み替え									
資金運用勘定合計	7,403.2	50.1	2.72	7,503.2	46.1	2.47	7,566.7	189.2	2.50
差引：リース債権およびリース投資資産・割賦売掛金(－)	1,197.1	12.9	4.34	1,081.4	12.0	4.48	1,126.7	49.9	4.43
経常収益ベース資金運用勘定 ⁽⁴⁾	6,206.1	37.1	2.40	6,421.7	34.0	2.13	6,439.9	139.2	2.16
資金調達費用	－	4.7	－	－	3.3	－	－	13.5	－
資金利益	－	32.4	－	－	30.7	－	－	125.6	－

(1) 利回りは小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

(2) 「その他資金運用勘定」及び「その他資金調達勘定」の利息は、金利スワップ等を含んで表示しております。

(3) 「その他資金運用勘定」の平均残高は、無利息預け金の平均残高を控除して表示しております。

(4) 前段の区分表記は経営管理上のものであり、リース債権およびリース投資資産・割賦売掛金を除いた連結損益計算書上の基準で作成した経常収益ベースの資金運用勘定は後段のとおりであります。なお、「経常収益ベース資金運用勘定」及び「資金調達勘定」の利息部分は、連結損益計算書上の「資金運用収益」及び「資金調達費用」を示しております。

(5) 当期末と前期末の単純平均としております。

上表の“資金利益(リース・割賦売掛金を含む)”には、金利のネット受取に加えてリース債権およびリース投資資産と割賦売掛金からの収益を含みます。

ただし、当行ではリース資産と割賦売掛金からの収益も資金利益の一部とみなしていますが、日本GAAP基準ではリース資産と割賦売掛金からの収益を資金利益に含めていません。(日本GAAP基準上では、リース資産と割賦売掛金からの収益をその他業務利益に含めて開示しています。)

非資金利益の内訳(連結)

(単位:10億円)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
法人業務	10.2	8.4	1.8	36.2
法人営業 ⁽¹⁾	1.7	0.1	1.5	3.4
ストラクチャードファイナンス ⁽¹⁾	1.9	1.7	0.1	8.0
プリンシパルトランザクションズ	0.0	1.0	-1.0	4.3
昭和リース	3.8	3.4	0.3	15.3
市場営業 ⁽¹⁾	2.5	1.4	1.1	3.0
その他金融市場 ⁽¹⁾	0.2	0.6	-0.3	2.0
個人業務	15.1	14.4	0.6	60.9
リテールバンキング	1.4	1.4	-0.0	6.6
新生フィナンシャル ⁽²⁾	-0.0	-0.0	0.0	-0.1
アプラス	13.4	12.7	0.6	51.5
その他個人	0.3	0.3	-0.0	3.0
海外事業／トレジャリー／その他 ⁽³⁾	-15.1	2.4	-17.6	-5.3
海外事業	-14.2	1.5	-15.8	5.8
トレジャリー ⁽¹⁾	0.5	0.7	-0.1	-9.4
その他 ⁽¹⁾	-1.5	0.1	-1.6	-1.7
非資金利益	10.2	25.3	-15.1	91.8

(1)『法人業務』の「法人営業」セグメントに、従来「その他」セグメントに含めていたグループ事業戦略部の業務、従来「ストラクチャードファイナンス」セグメントに含めていた不動産法人営業部の業務、及び従来「その他金融市場」セグメントに含めていたウェルスマネージメント部の業務を含めております。『法人業務』の「ストラクチャードファイナンス」セグメントに、従来「法人営業」セグメントに含めていたヘルスケアファイナンス部の業務、及び新生信託銀行の業務を含めております。『海外事業／トレジャリー／その他』の「トレジャリー」セグメントに、従来「市場営業」セグメントに含めていた投資業務部の業務を含めております。当該変更併せて各報告セグメントの前期末実績も組み替えております。

(2)経営管理上、新生フィナンシャル(株)ならびに、「新生銀行カードローン エル」、「新生銀行スマートカードローン プラス」、「新生銀行スマートマネーレンディング」、「新生銀行スマートカードローン プラス for ニッセン」の収益を合算して表示しております。

(3)『経営勘定／その他』の名称を『海外事業／トレジャリー／その他』に変更しております。

経費の内訳(連結)

(単位:10億円)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
人件費	-15.5	-15.4	-0.1	-62.5
物件費	-22.7	-22.7	-0.0	-92.8
店舗関連費用	-4.1	-4.6	0.4	-18.8
通信・データ費、システム費	-6.8	-6.3	-0.5	-26.3
広告費	-3.7	-3.4	-0.2	-13.1
消費税・固定資産税等	-2.5	-2.6	0.1	-9.9
預金保険料	-0.1	-0.3	0.1	-1.5
その他	-5.2	-5.2	-0.0	-22.9
経費	-38.3	-38.1	-0.1	-155.4

与信関連費用(連結)⁽¹⁾

(単位:10億円)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
貸出金償却・債権処分損	-0.2	-0.5	0.3	-2.7
貸倒引当金繰入	-8.0	-4.9	-3.0	-37.2
一般貸倒引当金繰入	-6.6	-2.5	-4.1	-19.9
個別貸倒引当金繰入	-1.3	-2.4	1.0	-17.2
リース業務関連のその他与信関連費用	-0.0	-0.0	-0.0	-0.2
償却債権取立益	1.6	2.4	-0.8	9.1
与信関連費用	-6.7	-3.1	-3.5	-31.1

(1) 償却・処分損、繰入および費用は、マイナスで表記し、取立益および戻入益は、プラスで表記しております。

その他利益(連結)

(単位:10億円)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
特別損益	-0.8	-0.1	-0.7	0.1
固定資産処分損益	-0.0	-0.0	-0.0	0.1
その他の特別損益	-0.8	-0.1	-0.7	0.0
利息返還損失引当金繰入額	—	—	—	-1.1
新生フィナンシャル	—	—	—	0.6
新生パーソナルローン	—	—	—	-0.4
アプラス	—	—	—	-1.4
その他	0.4	0.7	-0.2	1.6
その他利益	-0.3	0.5	-0.9	0.7

セグメント別損益状況(連結)

(単位:10億円)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
法人業務⁽¹⁾:				
資金利益	7.6	6.9	0.6	30.8
非資金利益	10.2	8.4	1.8	36.2
業務粗利益	17.8	15.4	2.4	67.1
経費	-11.1	-11.6	0.4	-47.2
実質業務純益	6.7	3.8	2.9	19.8
与信関連費用	0.1	0.9	-0.8	-8.7
与信関連費用加算後実質業務純益	6.8	4.7	2.1	11.1
個人業務:				
資金利益	21.9	22.9	-0.9	90.1
非資金利益	15.1	14.4	0.6	60.9
業務粗利益	37.0	37.3	-0.3	151.1
経費	-25.3	-24.7	-0.5	-98.5
実質業務純益	11.6	12.5	-0.8	52.6
与信関連費用	-6.4	-4.3	-2.0	-22.4
与信関連費用加算後実質業務純益	5.2	8.2	-2.9	30.1
海外事業/トレジャリー/その他⁽¹⁾⁽²⁾⁽³⁾:				
資金利益	2.9	0.8	2.0	4.6
非資金利益	-15.1	2.4	-17.6	-5.3
業務粗利益	-12.2	3.2	-15.5	-0.7
経費	-1.8	-1.7	-0.0	-9.6
実質業務純益	-14.1	1.5	-15.6	-10.3
与信関連費用	-0.4	0.2	-0.6	0.0
与信関連費用加算後実質業務純益	-14.5	1.8	-16.3	-10.3
合計:				
資金利益	32.4	30.7	1.7	125.6
非資金利益	10.2	25.3	-15.1	91.8
業務粗利益	42.6	56.0	-13.3	217.5
経費	-38.3	-38.1	-0.1	-155.4
実質業務純益	4.3	17.9	-13.5	62.1
与信関連費用	-6.7	-3.1	-3.5	-31.1
与信関連費用加算後実質業務純益	-2.3	14.8	-17.1	31.0

(1)『法人業務』セグメントに、従来『海外事業/トレジャリー/その他』セグメントに含めていたグループ事業戦略部の業務を含めております。『海外事業/トレジャリー/その他』セグメントに、従来『法人業務』セグメントに含めていた投資業務部の業務を含めております。当該変更に伴って各報告セグメントの前期実績も組み替えております。

(2)『経営勘定/その他』の名称を『海外事業/トレジャリー/その他』に変更しております。

(3)海外事業/トレジャリー/その他には、報告セグメントに含まれていない損益、予算配賦した経費の予実差異の金額、セグメント取引消去額等が含まれております。

報告セグメントの概要

『法人業務』『個人業務』はそれぞれが提供する金融商品・サービス別のセグメントから構成されており『法人業務』は、「法人営業」「ストラクチャードファイナンス」「プリンシパルトラザクシヨズ」「昭和リース」「市場営業」「その他金融市場」を報告セグメントに、『個人業務』は、「リテールバンキング」「新生フィナンシャル」「アプラス」を報告セグメントとしております。

また、『法人業務』『個人業務』のいずれにも属さない業務を『海外事業／トレジャリー／その他』と位置付け、「海外事業」「トレジャリー」を報告セグメントとしております。

『法人業務』の「法人営業」セグメントに、従来「その他」セグメントに含めていたグループ事業戦略部の業務、従来「ストラクチャードファイナンス」セグメントに含めていた不動産法人営業部の業務、及び従来「その他金融市場」セグメントに含めていたウェルスマネージメント部の業務を含めております。『法人業務』の「ストラクチャードファイナンス」セグメントに、従来「法人営業」セグメントに含めていたヘルスケアファイナンス部の業務、及び新生信託銀行の業務を含めております。『海外事業／トレジャリー／その他』の「トレジャリー」セグメントに、従来「市場営業」セグメントに含めていた投資業務部の業務を含めております。当該変更併せて各報告セグメントの前期実績も組み替えております。

また、『経営勘定／その他』の名称を『海外事業／トレジャリー／その他』に変更しております。

法人業務:	主に事業法人、公共法人、金融法人向けの金融サービスとアドバイザー業務を行う
法人営業	事業法人、公共法人、金融法人向けの金融商品・サービス、アドバイザー業務、ウェルスマネージメント業務、SBIグループとの連携等
ストラクチャードファイナンス	ノンリコースローン等の不動産金融業務、プロジェクトファイナンス・スペシャルティファイナンス(M&A関連ファイナンス等)に関する金融商品・サービス、ヘルスケアファイナンス業務、信託業務
プリンシパルトラザクシヨズ	プライベートエクイティ業務、クレジットトレーディング業務、事業承継業務等
昭和リース	リースを中心とする金融商品・サービス
市場営業	外国為替、デリバティブ、株式関連、その他のキャピタルマーケット業務
その他金融市場	新生証券の損益、アセットマネージメント業務等
個人業務:	リテール金融商品・サービスの提供を行う
リテールバンキング	円／外貨預金、仕組預金、金融商品仲介業務、提携先を通じた生命保険・損害保険、住宅ローン等、個人向けの金融取引・サービス
新生フィナンシャル	無担保カードローンおよび信用保証業務(新生フィナンシャル(株)、新生銀行カードローンエル、ノーローン、レイクALSA)
アプラス	ショッピングクレジット、カード、ローンおよびペイメント業務
その他個人	その他子会社等の損益
海外事業／トレジャリー／その他:	『法人業務』『個人業務』のいずれにも属さない業務
海外事業	海外子会社(UDC Finance Limited(ニュージーランド)、EasyLend(香港))等の損益
トレジャリー	ALM業務、資本・債券関連取引による損益
その他	報告セグメントに含まれていない損益、予算配賦した経費の予実差異の金額、セグメント取引消去額等

法人業務(連結)

(単位:10億円)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
法人営業⁽¹⁾:				
資金利益	2.7	2.9	-0.1	12.5
非資金利益	1.7	0.1	1.5	3.4
業務粗利益	4.5	3.1	1.4	15.9
経費	-3.2	-3.4	0.2	-14.4
実質業務純益	1.3	-0.3	1.6	1.4
与信関連費用	-0.1	0.1	-0.3	0.3
与信関連費用加算後実質業務純益	1.1	-0.1	1.3	1.7
ストラクチャードファイナンス⁽¹⁾:				
資金利益	3.8	3.1	0.6	12.9
非資金利益	1.9	1.7	0.1	8.0
業務粗利益	5.7	4.9	0.8	21.0
経費	-2.8	-2.9	0.1	-11.9
実質業務純益	2.9	1.9	0.9	9.0
与信関連費用	0.0	0.5	-0.4	-9.3
与信関連費用加算後実質業務純益	3.0	2.5	0.4	-0.2
プリンシパルトランザクションズ:				
資金利益	0.8	0.7	0.1	5.0
非資金利益	0.0	1.0	-1.0	4.3
業務粗利益	0.8	1.7	-0.8	9.4
経費	-1.1	-1.1	-0.0	-4.7
実質業務純益	-0.2	0.6	-0.9	4.6
与信関連費用	-0.0	-0.0	0.0	0.2
与信関連費用加算後実質業務純益	-0.2	0.6	-0.9	4.9
昭和リース:				
資金利益	0.0	0.0	0.0	0.2
非資金利益	3.8	3.4	0.3	15.3
業務粗利益	3.8	3.5	0.3	15.5
経費	-2.8	-2.8	0.0	-11.5
実質業務純益	1.0	0.6	0.3	4.0
与信関連費用	0.2	0.1	0.0	-0.0
与信関連費用加算後実質業務純益	1.2	0.8	0.3	4.0

法人業務(連結)

(単位:10億円)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
市場営業⁽¹⁾:				
資金利益	0.0	0.0	-0.0	0.0
非資金利益	2.5	1.4	1.1	3.0
業務粗利益	2.5	1.4	1.1	3.1
経費	-0.5	-0.5	0.0	-2.1
実質業務純益	2.0	0.8	1.1	0.9
与信関連費用	—	—	—	—
与信関連費用加算後実質業務純益	2.0	0.8	1.1	0.9
その他金融市場⁽¹⁾:				
資金利益	0.0	0.0	-0.0	0.0
非資金利益	0.2	0.6	-0.3	2.0
業務粗利益	0.2	0.6	-0.3	2.0
経費	-0.4	-0.5	0.0	-2.3
実質業務純益	-0.2	0.0	-0.2	-0.3
与信関連費用	-0.0	—	-0.0	-0.0
与信関連費用加算後実質業務純益	-0.2	0.0	-0.3	-0.3
法人業務⁽¹⁾:				
資金利益	7.6	6.9	0.6	30.8
非資金利益	10.2	8.4	1.8	36.2
業務粗利益	17.8	15.4	2.4	67.1
経費	-11.1	-11.6	0.4	-47.2
実質業務純益	6.7	3.8	2.9	19.8
与信関連費用	0.1	0.9	-0.8	-8.7
与信関連費用加算後実質業務純益	6.8	4.7	2.1	11.1

(1)「法人営業」セグメントに、従来「その他」セグメントに含めていたグループ事業戦略部の業務、従来「ストラクチャードファイナンス」セグメントに含めていた不動産法人営業部の業務、及び従来「その他金融市場」セグメントに含めていたウェルスマネジメント部の業務を含めております。「ストラクチャードファイナンス」セグメントに、従来「法人営業」セグメントに含めていたヘルスケアファイナンス部の業務、及び新生信託銀行の業務を含めております。『海外事業／トレジャリー／その他』の「トレジャリー」セグメントに、従来「市場営業」セグメントに含めていた投資業務部の業務を含めております。当該変更併せて各報告セグメントの前期実績も組み替えております。

個人業務(連結)

(単位:10億円)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
リテールバンキング:				
資金利益	4.5	4.9	-0.3	19.2
貸出	2.1	2.2	-0.0	8.7
預金等	2.4	2.6	-0.2	10.4
非資金利益	1.4	1.4	-0.0	6.6
資産運用商品関連	1.9	2.2	-0.2	9.2
その他手数料(ATM、為替送金、外為等)	-0.5	-0.8	0.2	-2.6
業務粗利益	5.9	6.3	-0.3	25.8
経費	-6.0	-5.8	-0.2	-23.9
実質業務純益	-0.0	0.5	-0.5	1.8
与信関連費用	0.0	-0.0	0.0	0.0
与信関連費用加算後実質業務純益	0.0	0.5	-0.5	1.9
新生フィナンシャル⁽⁷⁾:				
資金利益	15.3	15.8	-0.5	62.5
うちレイク事業	14.3	14.7	-0.3	58.1
非資金利益	-0.0	-0.0	0.0	-0.1
業務粗利益	15.3	15.8	-0.5	62.3
経費	-9.0	-8.4	-0.5	-34.5
実質業務純益	6.2	7.3	-1.0	27.8
与信関連費用	-3.5	-1.2	-2.2	-10.8
与信関連費用加算後実質業務純益	2.7	6.0	-3.3	17.0
アプラス:				
資金利益	1.7	1.9	-0.1	7.3
非資金利益	13.4	12.7	0.6	51.5
業務粗利益	15.1	14.6	0.5	58.9
経費	-9.6	-9.9	0.3	-37.4
実質業務純益	5.5	4.6	0.8	21.4
与信関連費用	-3.1	-3.0	-0.0	-12.3
与信関連費用加算後実質業務純益	2.4	1.6	0.8	9.1

個人業務(連結)

(単位:10億円)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
<i>その他個人:</i>				
資金利益	0.2	0.2	0.0	0.9
非資金利益	0.3	0.3	-0.0	3.0
業務粗利益	0.5	0.5	0.0	4.0
経費	-0.6	-0.5	-0.0	-2.5
実質業務純益	-0.1	-0.0	-0.0	1.4
与信関連費用	0.1	0.0	0.1	0.5
与信関連費用加算後実質業務純益	0.0	-0.0	0.0	2.0
<i>個人業務:</i>				
資金利益	21.9	22.9	-0.9	90.1
非資金利益	15.1	14.4	0.6	60.9
業務粗利益	37.0	37.3	-0.3	151.1
経費	-25.3	-24.7	-0.5	-98.5
実質業務純益	11.6	12.5	-0.8	52.6
与信関連費用	-6.4	-4.3	-2.0	-22.4
与信関連費用加算後実質業務純益	5.2	8.2	-2.9	30.1

(1)経営管理上、新生フィナンシャル㈱ならびに、「新生銀行カードローン エル」、「新生銀行スマートカードローン プラス」、「新生銀行スマートマネーレンディング」、「新生銀行スマートカードローン プラス for ニッセン」の収益を合算して表示しております。

海外事業／トレジャリー／その他(連結)⁽¹⁾

(単位:10億円)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
海外事業:				
資金利益	2.1	1.2	0.8	5.7
非資金利益	-14.2	1.5	-15.8	5.8
業務粗利益	-12.1	2.8	-14.9	11.5
経費	-1.5	-1.2	-0.2	-6.0
実質業務純益	-13.6	1.5	-15.2	5.4
与信関連費用	-0.4	0.2	-0.6	0.0
与信関連費用加算後実質業務純益	-14.1	1.8	-15.9	5.5
トレジャリー⁽²⁾:				
資金利益	0.7	-0.4	1.2	-1.0
非資金利益	0.5	0.7	-0.1	-9.4
業務粗利益	1.3	0.2	1.0	-10.5
経費	-0.6	-0.5	-0.0	-2.2
実質業務純益	0.7	-0.2	1.0	-12.7
与信関連費用	—	—	—	—
与信関連費用加算後実質業務純益	0.7	-0.2	1.0	-12.7
その他⁽²⁾⁽³⁾:				
資金利益	-0.0	-0.0	-0.0	-0.0
非資金利益	-1.5	0.1	-1.6	-1.7
業務粗利益	-1.5	0.1	-1.6	-1.7
経費	0.3	0.0	0.2	-1.3
実質業務純益	-1.1	0.2	-1.3	-3.1
与信関連費用	0.0	0.0	-0.0	0.0
与信関連費用加算後実質業務純益	-1.1	0.2	-1.3	-3.1
海外事業／トレジャリー／その他⁽¹⁾⁽²⁾⁽³⁾:				
資金利益	2.9	0.8	2.0	4.6
非資金利益	-15.1	2.4	-17.6	-5.3
業務粗利益	-12.2	3.2	-15.5	-0.7
経費	-1.8	-1.7	-0.0	-9.6
実質業務純益	-14.1	1.5	-15.6	-10.3
与信関連費用	-0.4	0.2	-0.6	0.0
与信関連費用加算後実質業務純益	-14.5	1.8	-16.3	-10.3

(1)『経営勘定／その他』の名称を『海外事業／トレジャリー／その他』に変更しております。

(2)『法人業務』の「法人営業」セグメントに、従来「その他」セグメントに含めていたグループ事業戦略部の業務を含めております。「トレジャリー」セグメントに、従来『法人業務』の「市場営業」セグメントに含めていた投資業務部の業務を含めております。当該変更併せて各報告セグメントの前期実績も組み替えております。

(3)海外事業／トレジャリー／その他には、報告セグメントに含まれていない損益、予算配賦した経費の予実差異の金額、セグメント取引消去額等が含まれております。

業種別貸出状況(連結)

(単位:10億円)

	2022年 6月末	2022年 3月末	比較 (金額)
国内(除く特別国際金融取引勘定分):			
製造業	209.4	207.0	2.3
農業、林業	—	—	—
漁業	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	0.6	0.3	0.2
建設業	15.8	13.8	1.9
電気・ガス・熱供給・水道業	408.0	397.2	10.7
情報通信業	47.0	48.6	-1.6
運輸業、郵便業	171.8	170.5	1.3
卸売業、小売業	91.5	95.6	-4.0
金融業、保険業	481.3	465.4	15.9
不動産業	719.4	702.1	17.2
各種サービス業	410.3	388.2	22.0
地方公共団体	50.9	52.3	-1.3
その他	2,347.7	2,250.0	97.6
個人向け貸出(住宅ローン、 無担保ローン、クレジットカードキャッシング、 住関連ローン等)	1,788.6	1,795.4	-6.8
国内合計(A)	4,954.1	4,791.6	162.5
海外及び特別国際金融取引勘定分:			
政府等	—	—	—
金融機関	18.7	22.8	-4.0
その他	444.3	427.3	17.0
海外合計(B)	463.1	450.1	12.9
合計(A)+(B)	5,417.3	5,241.8	175.4

満期保有目的の債券(連結)

(単位:10億円)

	2022年6月末			2022年3月末		
	連結貸借 対照表 計上額	時価	差額	連結貸借 対照表 計上額	時価	差額
時価が連結貸借対照表計上額を超えるもの						
国債	29.9	30.0	0.0	45.0	45.1	0.0
外国証券	—	—	—	—	—	—
小計	29.9	30.0	0.0	45.0	45.1	0.0
時価が連結貸借対照表計上額を超えないもの						
国債	74.9	74.1	-0.7	64.9	64.5	-0.4
外国証券	20.4	20.4	-0.0	—	—	—
小計	95.4	94.6	-0.8	64.9	64.5	-0.4
合計	125.4	124.6	-0.7	109.9	109.6	-0.3

その他有価証券(連結)

(単位:10億円)

	2022年6月末			2022年3月末		
	連結貸借 対照表 計上額	取得原価	差額	連結貸借 対照表 計上額	取得原価	差額
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの						
株式	9.5	4.7	4.7	8.3	4.5	3.7
債券	55.5	55.3	0.1	8.8	8.8	0.0
国債	48.9	48.8	0.1	1.0	1.0	0.0
地方債	1.1	1.1	0.0	1.1	1.1	0.0
社債	5.5	5.4	0.0	6.7	6.7	0.0
その他	27.5	26.8	0.7	71.5	70.6	0.9
外国証券	20.5	19.9	0.6	62.1	61.3	0.8
外貨外国公社債	13.4	13.3	0.0	31.2	31.0	0.2
邦貨外国公社債	6.5	6.5	0.0	30.2	30.2	0.0
外国株式・その他	0.5	0.0	0.5	0.6	0.0	0.5
その他証券	0.3	0.1	0.1	0.2	0.1	0.0
買入金銭債権	6.7	6.6	0.0	9.1	9.0	0.0
小計	92.6	87.0	5.6	88.8	84.0	4.8
連結貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの						
株式	0.5	0.5	-0.0	0.6	0.7	-0.0
債券	182.7	185.5	-2.8	241.8	244.5	-2.6
国債	44.9	45.1	-0.1	102.4	102.6	-0.1
地方債	1.0	1.1	-0.0	1.0	1.1	-0.0
社債	136.6	139.3	-2.6	138.2	140.8	-2.5
その他	252.0	258.8	-6.7	189.7	201.2	-11.4
外国証券	251.7	258.4	-6.7	189.5	200.9	-11.4
外貨外国公社債	202.5	209.0	-6.5	138.6	140.7	-2.0
邦貨外国公社債	32.6	32.7	-0.0	32.6	32.7	-0.0
外国株式・その他	16.6	16.7	-0.1	18.2	27.5	-9.2
その他証券	0.3	0.3	-0.0	0.2	0.2	-0.0
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—
小計	435.3	444.9	-9.5	432.2	446.4	-14.2
合計 ⁽¹⁾⁽²⁾	528.0	531.9	-3.8	521.1	530.5	-9.4

(1)「有価証券」のほか、「買入金銭債権」の一部を含めております。当該買入金銭債権を差し引いたその他有価証券合計額は、2022年6月末:5,213億円、2022年3月末:5,119億円であります。

(2)市場価格のない株式等及び組合出資金等は含めておりません。

その他有価証券評価差額金内訳(連結)

(単位:10億円)

	2022年6月末	2022年3月末
評価差額		
その他有価証券	-3.8	-9.4
投資事業有限責任組合等の構成資産であるその他有価証券等	0.4	0.4
その他の金銭の信託	-2.1	-2.5
(-)繰延税金負債	0.3	0.3
その他有価証券評価差額金(持分相当額調整前)	-5.9	-11.9
(-)非支配株主持分相当額	0.0	0.0
(+)持分法適用会社が所有するその他有価証券に係る 評価差額金のうち親会社持分相当額	0.3	0.2
その他有価証券評価差額金	-5.6	-11.6

預金期末残高(連結)

(単位:10億円)

	2022年 6月末	2022年 3月末	比較 (金額)
預金	6,215.2	5,771.0	444.2
流動性預金 ⁽¹⁾	2,893.6	2,824.2	69.4
定期性預金 ⁽²⁾	2,696.2	2,450.9	245.3
その他	625.3	495.8	129.4
譲渡性預金	995.3	627.0	368.2
合計	7,210.5	6,398.0	812.5

(1)「流動性預金」=通知預金+普通預金+当座預金

(2)「定期性預金」=定期預金(2週間満期預金を含む)

財務比率(連結)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 (12カ月)
ROA ⁽¹⁾	-0.2% ⁽³⁾	0.4% ⁽³⁾	0.2%
ROE ⁽²⁾	-2.6% ⁽³⁾	5.0% ⁽³⁾	2.2%
経費率 ⁽⁴⁾⁽⁵⁾	89.8%	68.0%	71.5%

(1)ROA算出式:

$$\frac{\text{親会社株主に帰属する純利益}}{(\text{期首の総資産額} + \text{期末の総資産額}) / 2}$$

(2)ROE(潜在株式調整後)算出式:

$$\frac{\text{親会社株主に帰属する純利益}}{[(\text{期首純資産の部合計} - \text{期首新株予約権} - \text{期首非支配株主持分}) + (\text{期末純資産の部合計} - \text{期末新株予約権} - \text{期末非支配株主持分})] / 2}$$

(3)日割り年換算ベースにて算出しております。

(4)経営管理上の基準をベースにしております。

(5)経費率は営業経費(のれん及び無形資産償却を除く)を業務粗利益で除したものであります。

自己資本関連情報(連結)

<バーゼル3、国内基準⁽¹⁾>

(単位:10億円、除くパーセンテージ)

	2022年 6月末	2022年 3月末	比較 (金額)
コア資本に係る基礎項目の額	947.1	947.2	-0.1
コア資本に係る調整項目の額	-99.9	-95.9	-4.0
自己資本の額	847.1	851.3	-4.1
リスク・アセット等の額の合計額	7,475.3	7,262.6	212.7
連結コア自己資本比率	11.33%	11.72%	

(1) 内部格付手法(F-IRB)により算出しております。

連結総所要自己資本額は2022年6月末:6,943億円、2022年3月末:6,739億円であります。

1株当たり数値(連結)

(単位:円)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
1株当たり純資産	4,571.14	4,321.33	249.81	4,484.01
潜在株式調整後1株当たり純資産	4,571.14	4,320.25	250.89	4,484.01
1株当たり純利益	-29.28	53.88	-83.16	96.78
潜在株式調整後1株当たり純利益 ⁽¹⁾	-29.28	53.86	-83.15	96.75
計算に用いた株式数 (各株式数とも自己株式控除後)				
純資産: 期末発行済普通株式数	204,101,350	215,336,347		205,232,236
潜在株式調整後期末発行済普通株式数	204,101,350	215,390,192		205,232,236
純利益: 期中平均普通株式数	204,343,834	215,316,314		210,631,453
潜在株式調整後期中平均普通株式数	204,343,834	215,382,366		210,690,441

(1) 会計上は希薄化効果を有する潜在株式が存在しない場合、開示しないことになっておりますが、比較可能性の観点から、上表では記載しております。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	2022年6月末 (2022年度 第1四半期末)(A)	2022年3月末 (要約)(B)	比較 (A)－(B)
(資産の部)			
現金預け金	1,949,418	1,625,159	324,258
コールローン及び買入手形	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—
買入金銭債権	28,931	31,512	△2,581
特定取引資産	159,428	149,014	10,414
金銭の信託	375,230	388,177	△12,946
有価証券	714,291	674,609	39,682
貸出金	5,417,304	5,241,817	175,486
外国為替	56,587	56,510	77
割賦売掛金	978,393	947,406	30,986
リース債権及びリース投資資産	191,450	190,859	590
その他資産	443,302	387,318	55,983
有形固定資産	59,730	60,989	△1,259
無形固定資産	62,098	62,604	△505
のれん	11,909	11,007	901
退職給付に係る資産	19,743	19,499	243
繰延税金資産	8,640	10,725	△2,085
支払承諾見返	597,736	584,708	13,027
貸倒引当金	△117,958	△119,466	1,507
資産の部合計	10,944,329	10,311,448	632,880
(負債の部)			
預金	6,215,280	5,771,056	444,223
譲渡性預金	995,306	627,010	368,296
コールマネー及び売渡手形	1,363	3,654	△2,290
売現先勘定	—	9,567	△9,567
債券貸借取引受入担保金	248,351	237,530	10,821
特定取引負債	145,197	134,068	11,129
借入金	782,171	978,424	△196,253
外国為替	1,111	1,905	△794
短期社債	94,500	189,200	△94,700
社債	394,113	380,104	14,009
その他負債	481,939	416,356	65,583
賞与引当金	2,589	9,977	△7,387
役員賞与引当金	5	39	△33
退職給付に係る負債	8,199	8,149	50
役員退職慰労引当金	5	23	△18
睡眠預金払戻損失引当金	361	393	△31
睡眠債券払戻損失引当金	2,730	2,853	△122
利息返還損失引当金	35,384	31,635	3,749
繰延税金負債	930	472	458
支払承諾	597,736	584,708	13,027
負債の部合計	10,007,281	9,387,131	620,149
(純資産の部)			
資本金	512,204	512,204	—
資本剰余金	72,961	72,961	—
利益剰余金	441,101	449,547	△8,446
自己株式	△101,202	△98,612	△2,590
株主資本合計	925,064	936,101	△11,036
その他有価証券評価差額金	△5,668	△11,667	5,998
繰延ヘッジ損益	△4,044	△13,940	9,896
為替換算調整勘定	13,567	5,587	7,979
退職給付に係る調整累計額	4,058	4,182	△124
その他の包括利益累計額合計	7,912	△15,836	23,749
新株予約権	—	—	—
非支配株主持分	4,070	4,052	18
純資産の部合計	937,047	924,316	12,731
負債及び純資産の部合計	10,944,329	10,311,448	632,880

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	2022年度 第1四半期(3ヶ月) (A)	2021年度 第1四半期(3ヶ月) (B)	比較 (A)-(B)	(参考) 2021年度 (要約)
経常収益	95,810	92,387	3,423	373,328
資金運用収益	37,194	34,083	3,111	139,000
(うち貸出金利息)	(33,580)	(32,052)	(1,528)	(127,493)
(うち有価証券利息配当金)	(3,007)	(1,434)	(1,572)	(9,261)
役務取引等収益	14,693	13,976	716	59,398
特定取引収益	3,983	3,596	386	6,602
その他業務収益	35,778	35,273	505	147,040
その他経常収益	4,160	5,457	△1,297	21,285
経常費用	98,537	77,636	20,900	345,028
資金調達費用	4,707	3,325	1,382	13,324
(うち預金利息)	(1,068)	(877)	(190)	(3,424)
(うち借入金利息)	(478)	(579)	(△101)	(2,067)
(うち社債利息)	(1,171)	(858)	(312)	(3,674)
役務取引等費用	6,359	6,354	5	25,325
特定取引費用	43	—	43	—
その他業務費用	23,172	22,527	644	103,755
営業経費	39,111	38,826	284	158,313
(うちのれん償却額)	(753)	(689)	(64)	(2,770)
(うち無形資産償却額)	(107)	(114)	(△6)	(459)
その他経常費用	25,142	6,602	18,539	44,309
(うち貸倒引当金繰入額)	(8,051)	(4,953)	(3,097)	(37,271)
経常利益又は経常損失(△)	△2,726	14,750	△17,477	28,299
特別利益	1	0	1	1,616
特別損失	868	129	738	1,420
税金等調整前四半期(当期)純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△3,592	14,621	△18,213	28,495
法人税等	2,388	2,807	△419	8,151
四半期(当期)純利益又は四半期純損失(△)	△5,980	11,813	△17,794	20,344
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する当期純損失(△)	3	210	△207	△40
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△5,983	11,602	△17,586	20,385

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

自己資本の構成に関する開示事項(連結自己資本比率)

(単位:百万円)

項目	2022年 6月末 バーゼルⅢ (国内基準)	2021年度 期末 バーゼルⅢ (国内基準)
コア資本に係る基礎項目(1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	925,064	933,638
うち、資本金及び資本剰余金の額	585,165	585,165
うち、利益剰余金の額	441,101	449,547
うち、自己株式の額(△)	101,202	98,612
うち、社外流出予定額(△)	—	2,462
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	17,625	9,770
うち、為替換算調整勘定	13,567	5,587
うち、退職給付に係るものの額	4,058	4,182
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	3,659	3,076
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	3,659	3,076
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	814	810
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	947,163	947,296
コア資本に係る調整項目(2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	48,831	48,778
うち、のれんに係るもの(のれん相当差額を含む。)の額	14,009	12,980
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	34,821	35,798
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	3,962	4,297
適格引当金不足額	33,500	29,372
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
退職給付に係る資産の額	13,697	13,529
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る10%基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る15%基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	99,992	95,977
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ))/(ハ)	847,170	851,318
リスク・アセット等(3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	6,994,761	6,788,975
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	95,641	88,657
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	384,967	384,967
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	7,475,369	7,262,600
連結自己資本比率		
連結自己資本比率((ハ)/(ニ))	11.33%	11.72%

損益状況(参考情報・連結)

(単位:百万円)

	2022年度 第1四半期 (A)	2021年度 第1四半期 (B)	増減 (A)－(B)
業務粗利益	58,241	55,546	2,695
(除く金銭の信託運用損益)	57,406	54,728	2,677
資金利益	32,486	30,757	1,729
役員取引等利益	8,333	7,622	710
特定取引利益	3,940	3,596	343
その他業務利益	13,480	13,569	△88
うち金銭の信託運用損益	835	817	17
うち債券関係損益	6	675	△669
経費	39,200	38,945	255
人件費	15,596	15,401	194
物件費	21,091	20,851	240
うちのれん・無形資産償却額	861	803	57
税金	2,512	2,693	△180
実質業務純益	19,041	16,601	2,440
与信関連費用	6,706	3,114	3,592
株式等関係損益	△16,470	48	△16,518
持分法による投資損益	928	486	442
その他	480	729	△248
経常利益	△2,726	14,750	△17,477
特別損益	△866	△129	△736
うち固定資産処分損益及び減損損失	△629	△127	△501
税引前四半期(当期)純利益	△3,592	14,621	△18,213
法人税等	2,388	2,807	△419
非支配株主に帰属する四半期(当期)純利益	3	210	△207
親会社に帰属する四半期(当期)純利益	△5,983	11,602	△17,586

(注) 1. 業務粗利益＝(資金運用収支＋金銭の信託運用見合費用)＋役員取引等収支＋特定取引収支＋その他業務収支＋金銭の信託運用損益
金銭の信託運用損益はクレジットトレーディング関連利益等が含まれており、本来業務にかかる損益ととらえております。

2. 実質業務純益＝業務粗利益－経費

3. 与信関連費用の内訳については別表「与信関連費用(連結)」を参照ください。

損益の状況(単体)

(単位:10億円)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
資金利益	31.4	22.6	8.7	121.7
非資金利益	3.1	0.9	2.2	-7.5
役務取引等利益 ⁽¹⁾	-1.1	-1.6	0.4	-2.9
特定取引利益	4.0	2.8	1.1	4.6
その他業務利益	0.2	-0.2	0.5	-9.2
業務粗利益 ⁽¹⁾	34.5	23.5	10.9	114.2
人件費	-6.7	-6.8	0.0	-27.3
物件費	-8.4	-9.0	0.6	-39.2
税金	-1.3	-1.3	0.0	-5.4
経費	-16.5	-17.2	0.7	-72.0
実質業務純益 ⁽¹⁾	18.0	6.3	11.6	42.2
その他損益				
株式等損益	-16.4	-0.5	-15.9	2.8
貸倒引当金繰入	-0.2	0.6	-0.8	-9.1
貸出金償却	-0.0	-0.2	0.2	-1.6
償却債権取立益	0.0	0.3	-0.3	2.0
退職金給付関連費用	0.1	0.1	-0.0	0.4
その他の損益	0.1	0.3	-0.1	0.1
経常利益	1.6	7.0	-5.4	36.8
特別損益				
固定資産処分損益及び減損損失	-0.0	-0.0	-0.0	-0.3
その他の特別損益	-1.7	-0.0	-1.6	0.1
税引前純利益	-0.1	6.9	-7.0	36.6
法人税等	-0.0	-1.0	1.0	-6.2
純利益	-0.1	5.8	-6.0	30.3

(1) 業務粗利益・役務取引等利益・実質業務純益には金銭の信託運用損益(2022年度第1四半期:5億円、2021年度第1四半期:5億円、2021年度:24億円)を含んでおります。

株式の売却損益と減損については、連結決算の説明ではその性格に鑑みて、その他業務利益に含めていますが、上表による単体決算の説明では、経営健全化計画での表示方式に則して、その他損益に含めております。

資金運用／調達状況(単体)

(単位:10億円、除くパーセンテージ)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)			2021年度 第1四半期 (3カ月)			2021年度 (12カ月)		
	平均残高	利息	利回り ⁽¹⁾	平均残高	利息	利回り ⁽¹⁾	平均残高	利息	利回り ⁽¹⁾
資金運用勘定:									
貸出金	5,429.7	21.1	1.56	5,121.7	19.9	1.56	5,164.5	78.4	1.51
有価証券	1,116.0	13.2	4.76	1,387.7	4.3	1.25	1,350.9	49.8	3.69
その他資金運用勘定 ⁽²⁾⁽³⁾	187.3	0.4	***	113.6	0.4	***	101.4	1.7	***
資金運用勘定合計 ⁽⁴⁾	6,733.1	34.8	2.07	6,623.1	24.7	1.49	6,616.9	130.0	1.96
資金調達勘定:									
預金・譲渡性預金	6,674.9	1.1	0.06	6,672.2	0.9	0.05	6,625.8	3.5	0.05
借入金	475.9	0.0	0.02	532.2	0.0	0.01	523.3	0.0	0.00
社債	170.0	0.1	0.25	180.0	0.1	0.24	175.7	0.4	0.25
その他資金調達勘定 ⁽²⁾	489.0	2.2	***	615.3	1.0	***	622.3	4.3	***
資金調達勘定合計 ⁽⁴⁾	7,810.0	3.5	0.17	7,999.8	2.1	0.10	7,947.3	8.4	0.10
資金運用収益－資金調達費用	6,733.1	31.3	1.86	6,623.1	22.6	1.37	6,616.9	121.6	1.83

(1) 利回りは小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

(2) 「その他資金運用勘定」及び「その他資金調達勘定」の利息は、金利スワップ等を含んで表示しております。

(3) 「その他資金運用勘定」の平均残高は、無利息預け金の平均残高を控除して表示しております。

(4) 「資金運用勘定」及び「資金調達勘定」の利息部分は、損益計算書上の「資金運用収益」及び「資金調達費用」を示しております。

利鞘(全店、国内業務)(単体)
(全店)

(単位:%)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較	2021年度 (12カ月)
資金運用利回り(A)	2.07	1.49	0.58	1.96
資金調達原価(B)	1.05	0.99	0.06	1.03
資金調達利回(C)	0.18	0.10	0.08	0.10
総資金利鞘(A)－(B)	1.02	0.50	0.52	0.93
資金運用利回り－資金調達利回(A)－(C)	1.89	1.39	0.50	1.86

「資金調達原価」には、資金調達費用として経費が含まれています。

(国内業務)⁽¹⁾

(単位:%)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較	2021年度 (12カ月)
資金運用利回り(A)	1.77	1.39	0.38	1.82
貸出金利回り	1.40	1.54	-0.14	1.48
有価証券利回り	6.02	1.57	4.45	5.00
資金調達原価(B) ⁽²⁾	0.97	1.01	-0.04	1.04
資金調達利回(C)	0.05	0.06	-0.01	0.05
預金利回り ⁽³⁾	0.03	0.04	-0.01	0.04
総資金利鞘(A)－(B)	0.80	0.38	0.42	0.78
資金運用利回り－資金調達利回(A)－(C)	1.72	1.33	0.39	1.77

(1)「国内業務」とは本邦店の居住者向け円建諸取引(ただし特別国際金融取引勘定を除く)です。

(2)「資金調達原価」には、資金調達費用として経費が含まれています。

(3)「預金」には譲渡性預金を含んでいます。

有価証券関係損益(単体)
(全店)

(単位:10億円)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較	2021年度 (12カ月)
国債等債券損益	0.0	0.6	-0.6	-10.2
売却益	0.0	0.5	-0.5	1.5
償還益	—	0.1	-0.1	0.4
売却損	-0.0	-0.0	0.0	-12.1
償還損	—	—	—	—
償却	—	—	—	—
株式等損益	-16.4	-0.5	-15.9	2.8
売却益	0.2	0.2	-0.0	4.0
売却損	—	—	—	-0.2
償却	-16.6	-0.7	-15.9	-1.0

与信関連費用(単体)⁽¹⁾

(単位:10億円)

	2022年度 第1四半期 (3カ月)	2021年度 第1四半期 (3カ月)	比較 (金額)	2021年度 (12カ月)
貸出金償却・債権処分損	-0.0	-0.2	0.2	-1.6
貸倒引当金繰入	-0.2	0.6	-0.8	-9.1
一般貸倒引当金繰入	-0.9	0.6	-1.6	-1.8
個別貸倒引当金繰入	0.7	-0.0	0.7	-7.3
特定海外債権引当勘定繰入	—	—	—	—
償却債権取立益	0.0	0.3	-0.3	2.0
与信関連費用	-0.2	0.7	-0.9	-8.8

(1)償却・処分損、繰入および費用は、マイナスで表記し、取立益および戻入益は、プラスで表記しております。

業種別貸出内訳(単体)

(単位:10億円)

	2022年 6月末	2022年 3月末	比較 (金額)
国内(除く特別国際金融取引勘定分):			
製造業	207.3	205.0	2.3
農業、林業	—	—	—
漁業	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	0.6	0.3	0.2
建設業	14.2	12.3	1.9
電気・ガス・熱供給・水道業	404.0	393.4	10.6
情報通信業	47.0	48.6	-1.6
運輸業、郵便業	152.5	152.8	-0.3
卸売業、小売業	86.0	90.1	-4.0
金融業、保険業	1,252.3	1,079.0	173.3
不動産業	706.7	690.0	16.7
各種サービス業	471.1	454.8	16.3
地方公共団体	50.9	52.3	-1.3
個人	1,294.6	1,306.7	-12.0
海外円借款、国内店名義現地貸	613.5	500.1	113.4
国内店計	5,301.5	4,985.8	315.6
海外及び特別国際金融取引勘定分:			
政府等	—	—	—
金融機関	18.6	22.7	-4.0
その他	270.2	270.9	-0.6
海外合計	288.9	293.7	-4.7
合計	5,590.5	5,279.6	310.8

金融再生法に基づく開示債権(単体)⁽¹⁾

(単位:10億円)

	2022年 6月末	2022年 3月末	比較 (金額)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.5	1.6	-0.0
危険債権	21.2	30.2	-8.9
要管理債権	5.7	4.3	1.4
合計(A)	28.4	36.1	-7.6
保全率	82.1%	87.8%	
総与信残高(末残)(B)	5,713.7	5,387.8	325.9
貸出金	5,590.5	5,279.6	310.8
その他	123.2	108.2	15.0
総与信残高比(A/B) ⁽²⁾	0.49%	0.66%	
(参考1)部分直接償却実施額	9.9	9.9	-0.0
(参考2)要注意債権以下	130.2	133.7	-3.4

(1)記載金額は1億円未満を四捨五入して表示しております。

(2)小数点第三位以下を切り捨てて表示しております。

金融再生法に基づく開示債権の保全率(単体)⁽¹⁾

(単位:10億円)

	2022年6月末				2022年3月末					
	債権額	保全額			保全率	債権額	保全額			保全率
		計	うち 貸倒 引当金	うち 担保・ 保証等			計	うち 貸倒 引当金	うち 担保・ 保証等	
(a)	(b)			(b)／(a)	(a)	(b)			(b)／(a)	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	1.5	1.5	0.6	1.0	100.0%	1.6	1.6	0.6	1.0	100.0%
危険債権	21.2	17.9	9.4	8.5	84.7%	30.2	26.8	13.8	13.0	88.9%
要管理債権	5.7	3.9	1.3	2.6	67.7%	4.3	3.2	0.4	2.8	75.3%
合計	28.4	23.3	11.3	12.0	82.1%	36.1	31.7	14.8	16.8	87.8%

(1)記載金額は1億円未満を四捨五入して表示しております。

満期保有目的の債券(単体)

(単位:10億円)

	2022年6月末			2022年3月末		
	貸借対照 表計上額	時価	差額	貸借対照 表計上額	時価	差額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの						
国債	29.9	30.0	0.0	45.0	45.1	0.0
外国証券	—	—	—	—	—	—
小計	29.9	30.0	0.0	45.0	45.1	0.0
時価が貸借対照表計上額を超えないもの						
国債	74.9	74.1	-0.7	64.9	64.5	-0.4
外国証券	20.4	20.4	-0.0	—	—	—
小計	95.4	94.6	-0.8	64.9	64.5	-0.4
合計	125.4	124.6	-0.7	109.9	109.6	-0.3

その他有価証券(単体)

(単位:10億円)

	2022年6月末			2022年3月末		
	貸借対照表計上額	取得原価	差額	貸借対照表計上額	取得原価	差額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの						
株式	7.9	4.2	3.6	6.4	3.9	2.4
債券	54.5	54.3	0.1	7.8	7.8	0.0
国債	47.9	47.8	0.1	—	—	—
地方債	1.1	1.1	0.0	1.1	1.1	0.0
社債	5.5	5.4	0.0	6.7	6.7	0.0
その他	27.5	26.8	0.7	71.5	70.6	0.9
外国証券	20.5	19.9	0.6	62.1	61.3	0.8
外貨外国公社債	13.4	13.3	0.0	31.2	31.0	0.2
邦貨外国公社債	6.5	6.5	0.0	30.2	30.2	0.0
外国株式・その他	0.5	0.0	0.5	0.6	0.0	0.5
その他証券	0.3	0.1	0.1	0.2	0.1	0.0
買入金銭債権	6.7	6.6	0.0	9.1	9.0	0.0
小計	90.0	85.4	4.5	85.9	82.4	3.4
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの						
株式	0.4	0.4	-0.0	0.5	0.6	-0.1
債券	182.7	185.5	-2.8	241.8	244.5	-2.6
国債	44.9	45.1	-0.1	102.4	102.6	-0.1
地方債	1.0	1.1	-0.0	1.0	1.1	-0.0
社債	136.6	139.3	-2.6	138.2	140.8	-2.5
その他	252.0	258.7	-6.7	189.7	201.2	-11.4
外国証券	251.7	258.4	-6.7	189.5	200.9	-11.4
外貨外国公社債	202.5	209.0	-6.5	138.6	140.7	-2.0
邦貨外国公社債	32.6	32.7	-0.0	32.6	32.7	-0.0
外国株式・その他	16.6	16.7	-0.1	18.2	27.5	-9.2
その他証券	0.2	0.2	-0.0	0.2	0.2	-0.0
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—
小計	435.2	444.8	-9.5	432.2	446.4	-14.2
合計 ⁽¹⁾⁽²⁾	525.3	530.2	-4.9	518.1	528.9	-10.7

(1)「有価証券」のほか、「買入金銭債権」の一部を含めております。

(2)市場価格のない株式等及び組合出資金等は含めておりません。

その他有価証券評価差額金内訳(単体)

(単位:10億円)

	2022年6月末	2022年3月末
評価差額		
その他有価証券	-4.9	-10.7
投資事業有限責任組合等の構成資産であるその他有価証券	0.5	0.6
その他の金銭の信託	-2.1	-2.5
(一)繰延税金負債	—	—
その他有価証券評価差額金	-6.5	-12.6

自己資本関連情報(単体)

<バーゼル3、国内基準⁽¹⁾>

(単位:10億円、除くパーセンテージ)

	2022年 6月末	2022年 3月末	比較 (金額)
コア資本に係る基礎項目の額	886.8	889.5	-2.7
コア資本に係る調整項目の額	-34.8	-33.5	-1.2
自己資本の額	852.0	855.9	-3.9
リスク・アセット等の額の合計額	6,395.2	6,204.6	190.6
コア自己資本比率	13.32%	13.79%	

(1) 内部格付手法(F-IRB)により算出しております。

単体総所要自己資本額は2022年6月末:5,464億円、2022年3月末:5,299億円であります。

貸借対照表(単体)

(単位:百万円)

科目	2022年6月末 (2022年度 第1四半期末) (A)	2022年3月末 (要約) (B)	比較 (A) - (B)
(資産の部)			
現金預け金	1,848,929	1,514,510	334,418
買入金銭債権	12,717	15,225	△2,508
特定取引資産	158,722	148,385	10,337
金銭の信託	288,668	299,893	△11,224
有価証券	1,140,112	1,104,839	35,272
貸出金	5,590,515	5,279,626	310,889
外国為替	56,587	56,510	77
その他資産	327,063	281,119	45,943
その他の資産	327,063	281,119	45,943
有形固定資産	9,475	10,149	△673
無形固定資産	22,428	23,040	△611
前払年金費用	9,486	9,195	291
繰延税金資産	—	546	△546
支払承諾見返	33,255	22,003	11,251
貸倒引当金	△34,702	△38,149	3,446
資産の部合計	9,463,260	8,726,897	736,362
(負債の部)			
預金	6,398,158	5,955,038	443,120
譲渡性預金	995,306	627,010	368,296
コールマネー	1,363	3,654	△2,290
売現先勘定	—	9,567	△9,567
債券貸借取引受入担保金	248,351	237,530	10,821
特定取引負債	139,088	128,032	11,056
借入金	369,054	546,635	△177,581
外国為替	1,111	1,905	△794
社債	170,000	170,000	—
その他負債	247,759	164,006	83,753
未払法人税等	455	1,468	△1,013
資産除去債務	6,675	7,201	△525
その他の負債	240,629	155,336	85,292
賞与引当金	1,315	4,909	△3,593
睡眠預金払戻損失引当金	361	393	△31
睡眠債券払戻損失引当金	2,730	2,853	△122
繰延税金負債	489	—	489
支払承諾	33,255	22,003	11,251
負債の部合計	8,608,348	7,873,541	734,807
(純資産の部)			
資本金	512,204	512,204	—
資本剰余金	79,465	79,465	—
資本準備金	79,465	79,465	—
利益剰余金	396,363	398,941	△2,577
利益準備金	17,205	16,712	492
その他利益剰余金	379,158	382,229	△3,070
繰越利益剰余金	379,158	382,229	△3,070
自己株式	△101,202	△98,612	△2,590
株主資本合計	886,831	891,999	△5,168
その他有価証券評価差額金	△6,550	△12,667	6,116
繰延ヘッジ損益	△25,369	△25,976	606
評価・換算差額等合計	△31,920	△38,643	6,723
新株予約権	—	—	—
純資産の部合計	854,911	853,356	1,554
負債及び純資産の部合計	9,463,260	8,726,897	736,362

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書(単体)

(単位:百万円)

科目	2022年度 第1四半期(3ヶ月) (A)	2021年度 第1四半期(3ヶ月) (B)	比較 (A)-(B)	(参考) 2021年度 (要約)
経常収益	44,268	34,410	9,857	165,589
資金運用収益	34,873	24,747	10,125	130,092
(うち貸出金利息)	(21,179)	(19,943)	(1,235)	(78,480)
(うち有価証券利息配当金)	(13,247)	(4,340)	(8,906)	(49,852)
役務取引等収益	3,346	3,568	△222	16,881
特定取引収益	4,074	2,856	1,217	4,660
その他業務収益	903	939	△35	4,664
その他経常収益	1,070	2,299	△1,228	9,290
経常費用	42,638	27,334	15,303	128,777
資金調達費用	3,501	2,114	1,386	8,470
(うち預金利息)	(1,069)	(878)	(191)	(3,430)
(うち社債利息)	(108)	(111)	(△3)	(440)
役務取引等費用	5,049	5,755	△705	22,289
特定取引費用	43	—	43	—
その他業務費用	633	1,231	△597	13,909
営業経費	16,433	17,136	△703	71,663
その他経常費用	16,977	1,097	15,879	12,444
経常利益	1,629	7,075	△5,445	36,811
特別利益	0	0	0	1,629
特別損失	1,736	100	1,635	1,754
税引前四半期(当期)純利益又は税引 前四半期純損失(△)	△105	6,974	△7,080	36,686
法人税等	9	1,083	△1,074	6,299
四半期(当期)純利益又は四半期純損 失(△)	△115	5,891	△6,006	30,387

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

自己資本の構成に関する開示事項(単体自己資本比率)

(単位:百万円)

項目	2022年 6月末 バーゼルⅢ (国内基準)	2021年度 期末 バーゼルⅢ (国内基準)
コア資本に係る基礎項目(1)		
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	886,831	889,536
うち、資本金及び資本剰余金の額	591,670	591,670
うち、利益剰余金の額	396,363	398,941
うち、自己株式の額(△)	101,202	98,612
うち、社外流出予定額(△)	—	2,462
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	8	8
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	8	8
うち、適格引当金コア資本算入額	—	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の45%に相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—	—
コア資本に係る基礎項目の額(イ)	886,840	889,545
コア資本に係る調整項目(2)		
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	15,634	16,063
うち、のれんに係るものの額	240	256
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るもの以外の額	15,394	15,807
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	1,213	1,195
適格引当金不足額	11,378	9,943
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—	—
前払年金費用の額	6,581	6,379
自己保有普通株式等(純資産の部に計上されるものを除く。)の額	—	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—	—
特定項目に係る10%基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
特定項目に係る15%基準超過額	—	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—	—
うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に関連するものの額	—	—
コア資本に係る調整項目の額(ロ)	34,808	33,582
自己資本		
自己資本の額((イ)-(ロ))/(ハ)	852,031	855,963
リスク・アセット等(3)		
信用リスク・アセットの額の合計額	6,100,670	5,928,495
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—	—
うち、上記以外に該当するものの額	—	—
マーケット・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	91,313	72,865
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を8%で除して得た額	203,272	203,272
信用リスク・アセット調整額	—	—
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—	—
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	6,395,256	6,204,633
自己資本比率		
自己資本比率((ハ)/(ニ))	13.32%	13.79%

損益状況(参考情報・単体)

(単位:百万円)

	2022年度 第1四半期 (A)	2021年度 第1四半期 (B)	比較 (A)－(B)
業務粗利益	34,562	23,599	10,962
(除く金銭の信託運用損益)	34,009	23,055	10,954
資金利益	31,412	22,678	8,733
役員取引等利益	△1,149	△1,642	492
うち金銭の信託運用損益	552	543	8
特定取引利益	4,030	2,856	1,174
その他業務利益	269	△292	562
うち債券関係損益	6	675	△669
経費(除く臨時処理分)	16,538	17,259	△720
人件費	6,760	6,837	△77
物件費	8,465	9,080	△614
うちのれん償却額	16	41	△24
税金	1,311	1,340	△28
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	17,471	5,796	11,675
一般貸倒引当金繰入額(1)	956	—	956
業務純益	16,515	5,796	10,718
実質業務純益	18,024	6,340	11,683
臨時損益(除く金銭の信託運用損益)	△15,398	779	△16,178
株式等関係損益	△16,476	△514	△15,962
不良債権処理額(2)	△743	△754	11
貸出金償却	0	268	△268
個別貸倒引当金繰入額	△731	—	△731
特定海外債権引当勘定繰入額	—	—	—
償却債権取立益(△)	△12	△380	367
貸倒引当金戻入益(△)	—	△643	643
その他の債権売却損等	—	—	—
その他臨時損益	335	539	△203
経常利益	1,629	7,075	△5,445
特別損益	△1,735	△100	△1,635
うち固定資産処分損益及び減損損失	△16	△13	△3
税引前純利益	△105	6,974	△7,080
法人税等	9	1,083	△1,074
純利益	△115	5,891	△6,006

(参考)

コア業務純益	17,465	5,121	12,344
(除く投資信託解約損益)	17,465	5,121	12,344
与信関連費用(1)+(2)	213	△754	968

(注) 1. 業務粗利益＝(資金運用収支＋金銭の信託運用見合費用)＋役員取引等収支＋特定取引収支＋その他業務収支＋金銭の信託運用損益
金銭の信託運用損益は、本来業務にかかる損益ととらえております。

2. コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－債券関係損益

3. 業務純益＝業務粗利益(除く金銭の信託運用損益)－経費(除く臨時処理分)－一般貸倒引当金繰入額

4. 実質業務純益＝業務粗利益－経費(除く臨時処理分)

5. 「金銭の信託運用見合費用」とは、金銭の信託取得に係る資金調達費用であり、金銭の信託運用損益が臨時損益に計上されているため、業務費用から控除されているものであります。

6. 臨時損益とは、損益計算書中「その他経常収益・費用」から一般貸倒引当金繰入額を除き、退職給付費用のうち臨時費用処理分等を加えたものであります。本表では、さらに金銭の信託運用損益を除いた金額を記載しております。

資金運用／調達状況(参考情報・単体)

(単位:百万円・%)

【全店】	2022年度 第1四半期 (3カ月)			2021年度 第1四半期 (3カ月)			2021年度 (12カ月)		
	平均残高	利息	利回り ⁽¹⁾	平均残高	利息	利回り ⁽¹⁾	平均残高	利息	利回り ⁽¹⁾
資金運用勘定	6,733,156	34,873	2.07	6,623,190	24,747	1.49	6,616,943	130,092	1.96
うち貸出金	5,429,756	21,179	1.56	5,121,743	19,943	1.56	5,164,553	78,480	1.51
うち有価証券	1,116,023	13,247	4.76	1,387,776	4,340	1.25	1,350,903	49,852	3.69
資金調達勘定	7,810,011	3,501	0.17	7,999,817	2,114	0.10	7,947,314	8,470	0.10
うち預金・譲渡性預金	6,674,998	1,100	0.06	6,672,217	921	0.05	6,625,882	3,595	0.05
うち借入金	475,982	32	0.02	532,237	20	0.01	523,330	38	0.00
うち社債	170,000	108	0.25	180,000	111	0.24	175,726	440	0.25
資金運用収益－資金調達費用	6,733,156	31,371	1.86	6,623,190	22,633	1.37	6,616,943	121,622	1.83

(1) 利回りは小数点第3位以下を切り捨てて表示しております。

(2) 「資金運用勘定」及び「資金調達勘定」の利息部分は、損益計算書上の「資金運用収益」及び「資金調達費用」を示しております。

業績予想⁽¹⁾

(単位:10億円)

(連結)	2022年度 (予想)	2021年度 (実績)
親会社株主に帰属する当期純利益	35.0	20.3

(単体)	2022年度 (予想)	2021年度 (実績)
実質業務純益	40.0	42.2
当期純利益	36.0	30.3
配当金(円) 普通株式	未定	12.0

(1)本資料に記載されております業績予想等の将来に関する記述は、当行の経営方針・財務状況を踏まえつつ、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提のもとに作成されたものであります。実際の業績等は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。